



緑 風 2021 年制作
波多野 正典

愛知県陶磁美術館・瀬戸陶芸協会連携企画

アーティスト in 陶芸館

波多野 正典 灰釉の鳥



「灰釉の鳥」の制作体験 江戸時代の窯を復元した登り窯（薪窯）で焼成します。

日 時 2025 年 9 月 20 日（土）
午後 1 時 30 分～午後 3 時 30 分
参 加 費 一般 1,700 円 中学生以下 1,550 円
定 員 20 名（応募者多数の場合は抽選）
主 催 愛知県陶磁美術館
協 力 瀬戸陶芸協会

9/20
Sat

参加者募集



愛知県陶磁美術館 × 瀬戸陶芸協会 協力

アーティスト in 陶芸館 波多野 正典 Masanori Hatano

講師は瀬戸を代表する陶芸家の一人、波多野正典氏（瀬戸陶芸協会会長）です。復元古窯焼成のテーマの一つ、「灰釉」に合わせ、波多野氏の指導による「灰釉の鳥」の制作体験を行います。講師と交流しながら、装飾と形態が、「灰釉」と呼ぶ「鳥」を紐づくりの技法で制作します。完成した作品は、過去の復元古窯焼成終了時に残った灰を原料とした「灰釉」を施釉、復元古窯にて焼成をします。

このような「鳥」をつくります！



＜波多野 正典 陶歴＞

- 1957 愛知県瀬戸市生まれ
- 1977 愛知県立瀬戸窯業高等学校 専攻科修了
- 1987 朝日陶芸展 新人陶芸奨励賞
中日国際陶芸展 奨励賞
- 1993 草月花の器展 佳作
- 1995 日本新工芸展 日本新工芸賞
- 1997 陶芸ビエンナーレ 奨励賞
日本新工芸展（東海展）東海テレビ賞 外務省買上
- 2004 朝日陶芸展 秀作賞
- 2007 日本現代工芸美術展（東海展）東海テレビ賞
- 2010 日本現代陶芸美術展（東海展）愛知県知事賞
- 2012 日本現代工芸美術展 現代工芸賞
- 2016 日本現代工芸美術展 本会員賞
- 2018 第 58 回日本現代工芸美術展 審査員を歴任
- 2020 改組新第 6 回日展東海展 中日賞

日展 32 回 日本現代工芸展 4 回 日本陶芸展 1 回

朝日陶芸展 8 回 陶芸ビエンナーレ 2 回

国際陶磁器展美濃 2 回 それぞれ入選

・瀬戸市文化センター企画個展（瀬戸市美術館）

・新世紀工芸館企画二人展（瀬戸市新世紀工芸館）

・「土・メッセージ」IN 美濃 1991 年

・東海の陶芸（PATA）1999 年

・EAST&WEST2006 - ソウル（韓国）

・現代の瀬戸陶芸－新しい風 7 人展（銀座和光）2010 年

・個展 東京 新宿京王・森田画廊・遊

名古屋 松坂屋 大阪 梅田阪急

瀬戸工科（旧瀬戸窯業）高等学校 専攻科 非常勤講師

瀬戸陶芸協会 会長 現代工芸美術家協会 本会員

応募方法（※応募先は愛知県陶磁美術館です）

- ◆ 氏名（フリガナ）・年齢・住所・電話番号をご記入の上「メール」にてご応募ください。
- ◆ メールアドレス tougeikan@pref.aichi.lg.jp
（件名に「波多野正典」とご記入ください）
- ◆ 2025 年 8 月 24 日（日）必着です。（募集期間を延長する場合があります）
- ◆ お申込み後に「返信メール」が届かない場合は、電話にてお問い合わせください。
- ◆ 詳細は愛知県陶磁美術館公式 WEB ページ
<https://www.pref.aichi.jp/touji/index.html> をご覧ください。

